

平成30年度予算のお知らせ

平成30年2月21日の第182回組合会において、「平成30年度予算および事業計画」「一般保険料率の据え置き」等が承認されましたので、その概要をお知らせします。

一般勘定

武田健保の母体企業である武田薬品工業株式会社の事業再編により、平成30年4月に和光純薬工業株式会社を含め4事業所が離脱することにより、被保険者数はおおよそ2割減となること等から、予算規模は、収入支出ともに対前年度予算比おおよそ2割縮小されます。規模的には縮小されるものの、高齢者納付金が保険給付費を上回る負担額となっており、今年度も赤字予算となります。保険料率については別途積立金を取り崩すことにより、平成29年度と同率に据え置きます。

このような中、加入者の健康寿命の延伸、将来の医療費抑制のための保健事業費は、「データヘルス計画」に基づき下記の重点施策を積極的に取り組む事業計画としておりますので、みなさまのご理解とご協力をお願い申し上げます。

重点施策

- 事業主との連携強化(健康会議、事業主主体の健康セミナー等の補助等)
- ポピュレーションアプローチの強化(時間栄養学の実践等)
- 特定保健指導等の委託先変更の円滑な実施(2社体制を1社に変更)
- 被扶養者の特定健診受診率向上

別途積立金を取り崩して対応しないと収入不足は補えない。



予算の概要

【収入】 被保険者数等の減により保険料収入大幅減!!

武田健保の収入の9割を占める保険料収入は、被保険者数の減等により大幅に減少する予算となっています。医療費や高齢者納付金等の支出を下回る収入規模のため、別途積立金を取り崩します。

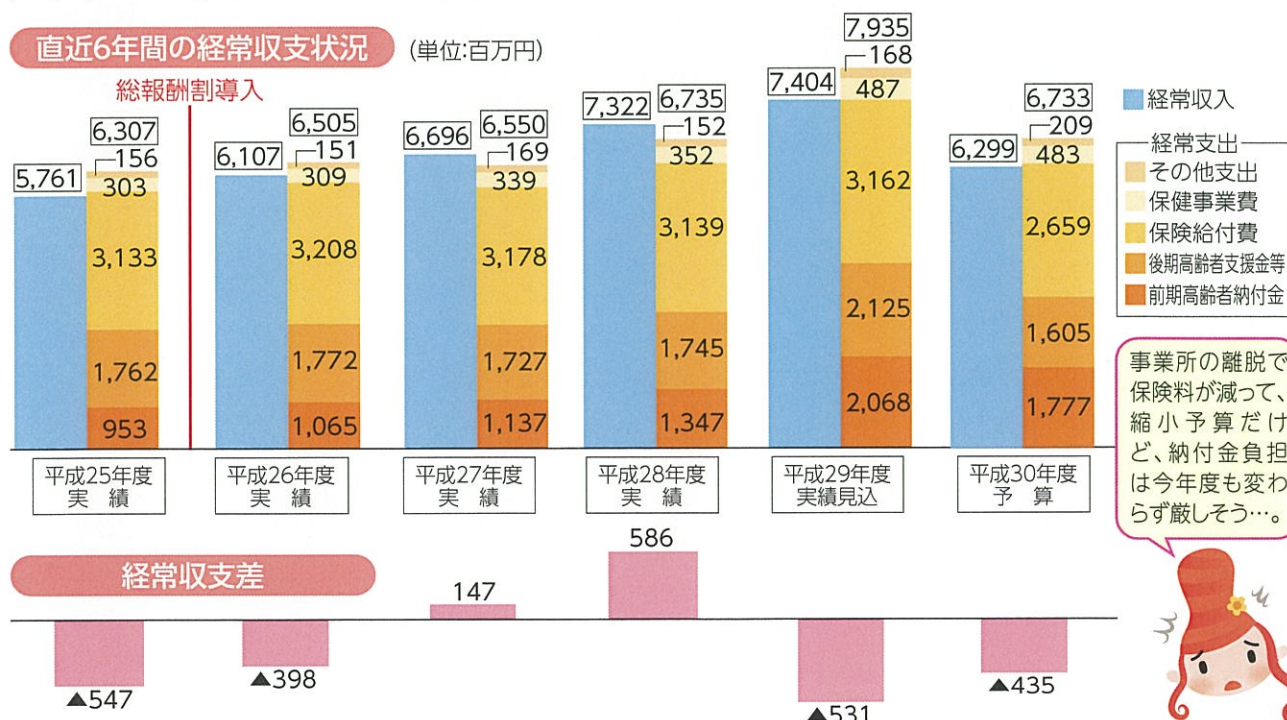
【支出】 高齢者納付金 今年度も保険給付費を超える予算に!!

高齢者納付金は、保険料収入に占める割合が54%となります。前期高齢者納付金・後期高齢者支援金は、和光純薬4社離脱の影響を踏まえ算出していますが、前期高齢者納付金は、前々年度の確定精算もあり、高齢者納付金全体では保険料収入の半分以上を占めています。

保険給付費は、診療報酬の改定を踏まえ算出しているものの、医療の高度化・高額薬剤の影響・インフルエンザが大流行した場合を想定して算出し、被保険者1人当たり保険給付費は増え、保険料収入に占める割合は、42%となります。

保健事業費は、データヘルス計画に基づき、被保険者はもとより被扶養者の健康づくりのサポートについても積極的に推進する予算としています。保険料収入に占める割合は、8%となります。

直近6年間の経常収支状況 (単位:百万円)



事業所の離脱で保険料が減って、縮小予算だけど、納付金負担は今年度も変わらず厳しいそう…。



【一般保険料率】

一般保険料率は、平成29年度と同じ8.384%(被保険者:3.544%、事業主:4.84%)に据え置き、保険料収入でまかなえない部分は別途積立金を取り崩します。

〈収入の部〉

(単位:百万円)

科 目	平成29年度 実績見込	平成30年度 予算額
健康保険料収入	7,385	6,282
健康保険料	7,385	6,281
上記のうち特定保険料	3,920	3,383
その他	2	1
調整保険料収入	132	110
別途積立金繰入	402	601
その他収入	150	51
経常収入	7,404	6,299
収入合計	8,069	7,044
保険料率	8.384%	8.384%

〈支出の部〉

(単位:百万円)

科 目	平成29年度 実績見込	平成30年度 予算額	保険料収入比(%)
事務費	157	197	3.14
保険給付費	3,162	2,659	42.33
法定給付費	3,012	2,533	40.33
付加給付費	150	126	2.00
高齢者納付金	4,193	3,383	53.86
前期高齢者納付金	2,068	1,777	28.30
後期高齢者支援金	2,007	1,576	25.09
退職者給付拠出金	118	30	0.48
保健事業費	412	483	7.69
その他支出	144	122	1.94
予備費	0	200	
経常支出	7,935	6,733	
支出合計	8,068	7,044	
経常収支差	▲531	▲435	
法定準備金	1,916	1,916	
別途積立金	4,178	3,578	
平均被保険者数(名)	10,281	8,370	



高齢者納付金は保険給付費よりも724百万円(27%)上回るのよ。

健康保険料の1人当たり負担額は、年間で75万円です。このうち、高齢者納付金は、保険給付費より8.6万円上回る40.4万円が徴収されてしまいます。私たちの医療費分としては、31.7万円、保健事業費は、5.7万円を確保しています。

保健事業費は、加入者のみなさんの健康の維持・増進に確保している予算です。健診受診やスポーツクラブの利用補助やBetter Healthポイント制度などをうまく利用すれば、将来の医療費は抑制でき、QOLの向上にも繋がりますので積極的にご利用ください。

主要科目別の1人当たり金額

(単位:円)

科 目	平成29年度 実績見込	平成30年度 予 算	増減額
医療費・出産関係費用等の保険給付費	307,520	317,649	10,129
高齢者医療制度への納付金	407,815	404,142	▲ 3,673
前期高齢者納付金(再掲)	201,118	212,331	11,213
後期高齢者支援金(再掲)	195,214	188,236	▲ 6,978
退職者給付拠出金(再掲)	11,489	3,575	▲ 7,914
人間ドック等健診・保健指導等の保健事業費	40,063	57,717	17,654
その他支出	16,417	24,950	8,533
経常支出合計	771,815	804,458	32,643
健康保険料収入	718,280	750,386	32,106
健康保険料収入 - 経常支出合計	▲53,535	▲54,072	

保健事業費は、加入者みなさんが健康になるため被保険者1人当たり5.7万円(保険料収入の8%)計上しています。どうぞ、ご利用ください!



介護勘定

介護納付金は、平成29年8月より総報酬割が導入され、平成30年度は、通年で2分の1が総報酬割となることにより2号被保険者1人当たり負担額は引き上げられますが、一般勘定と同様に2号被保険者数が減少し、総額では対前年度▲164百万円(▲27%)減となります。保険料率については、前年度の決算残金の繰り入れを行い、前年度と同率の1.00%に据え置くこととなります。

〈収入の部〉

(単位:百万円)

科 目	平成29年度 実績見込	平成30年度 予算
介護保険収入	569	486
その他収入	51	7
収入合計	621	493
保険料率	1.00%	1.00%

〈支出の部〉

(単位:百万円)

科 目	平成29年度 実績見込	平成30年度 予算
介護納付金	613	449
(1人当たり負担額)	(73,015円)	(79,440円)
その他支出	0	44
支出合計	613	493